

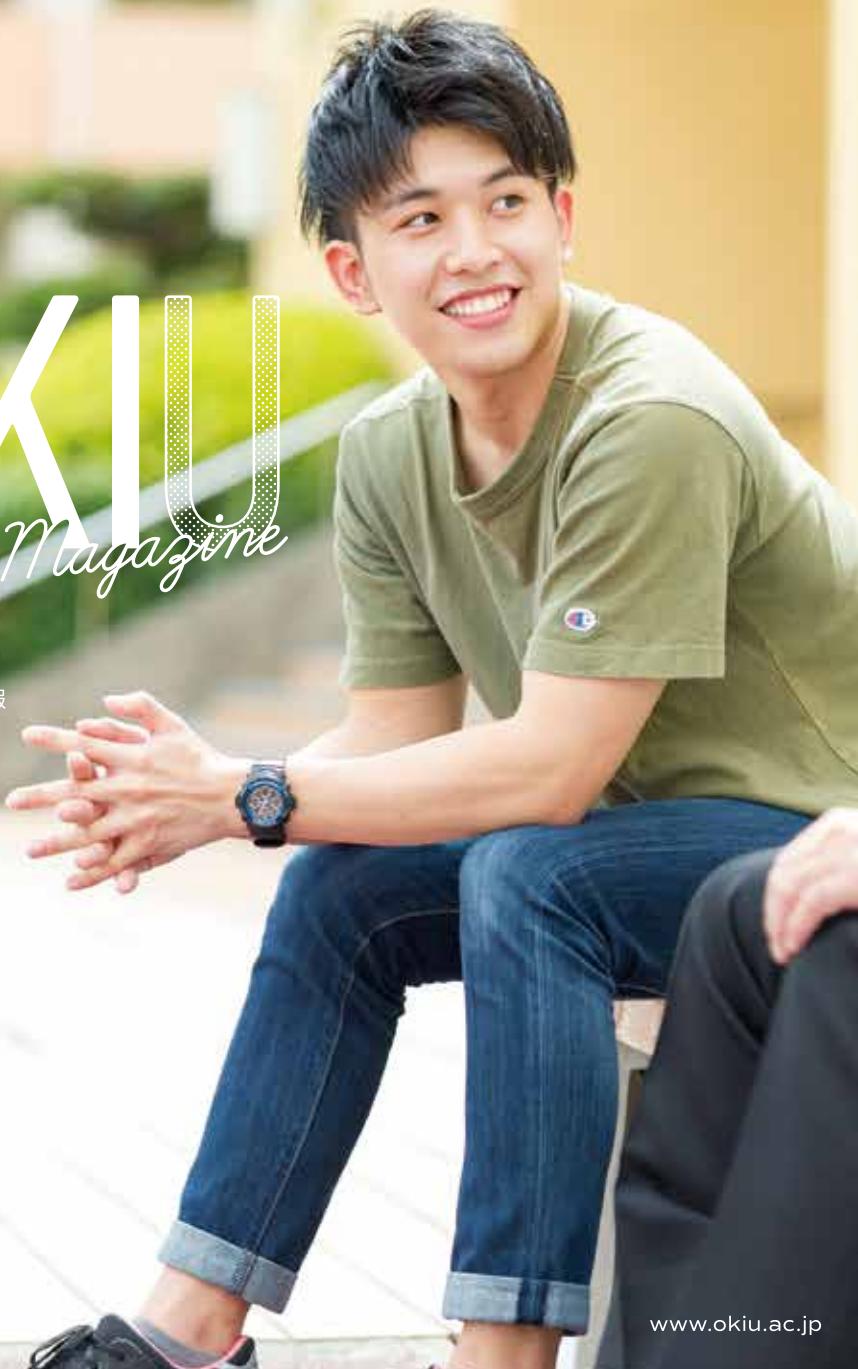
OKIU

Magazine

vol.112

2019 SUMMER

沖縄国際大学 学報



INDEX

2 特集1
羽ばたく卒業生たち

10 特集2
新入生を紹介します

12 研究室探訪

16 語学学習支援
プログラムを
活用しよう

20 OKIU青春白書
～活躍する学生たち～

22 キャリア支援情報

26 NEWS TOPICS
ニュース・トピックス

30 クラブ・サークル紹介

34 クラブ・サークル
活動実績

36 予算・決算でみる
沖縄国際大学

38 人事情報

40 大学行事案内



仲座 伶

社会文化学科 4年次

大学生活には様々なことがありました。その中でも特に大きかったことが、多くの人のとの出会いです。困難なことも人との繋がりがあったことで頑張ることができました。これは大学を卒業した後も私の支えになると思っています！

羽ばたく 卒業生たち

平成30年度卒業式

2019年3月15日、本学講堂兼体育館にて第47回卒業式並びに第21回大学院修了式を挙行しました。本学所定の課程を修了した、学部卒業生1,196名、大学院修了生17名の計1,213名がそれぞれの目標や夢に向けて、新たな一步を踏み出しました。



式典では前津榮健学長より、学部卒業生及び大学院修了生の代表に、卒業証書、学位記が授与されました。また、学業や課外活動・スポーツなどで顕著な功績があり、他学生の模範となる卒業生に対しての表彰も行われました。



大学院などのさらなる学びの場や、社会という新たな世界に羽ばたいていく卒業生たち。今回は、表彰を受けた卒業生を筆頭に、彼らの輝かしい未来や今後の進路についてインタビューもまじえながら紹介します。



学長賞

産業情報学部 企業システム学科卒業

町田 隼人
まち だ はやと

Profile: 独学で絵を描き、2016年にはニューヨークへアート留学。2018年には沖縄県立美術館にて大学生として初の個展を開催。「ターナーアワード2018」未来賞受賞。

よう。これからも活躍を期待するとともに、応援宜しくお願いします。



学部長賞

総合文化学部 日本文化学科卒業

徳村 利奈子
とく むら り なこ

Profile: 平成30年度沖縄県公立学校教員候補者選考試験現役合格(中学国語)。卒業後は本学大学院へ進学。

本学大学院(地域文化研究科・南島文化専攻)への進学を決めました。大学院での専門的な学びを活かして沖縄県の中学校の教員として地域素材の教材化を行い、沖縄の自然・歴史・文化を踏まえた「生きる力」を身につけられるような教育に携わりたいと考えています。





学部長賞

総合文化学部 英米言語文化学科卒業

赤嶺 奨

あか
みね
しょう



Profile: カリフォルニアへの語学留学を経て、在学中に英検1級に合格。卒業後は本学大学院へ進学。

いながら、留学生活を楽しむことが出来ました。努力の甲斐もあり、帰国後に英検1級に合格することも出来ました。何事も一生懸命に行えば自ずとその成果は現れると実感しました。卒業後は本学大学院(地域文化研究科・英米言語文化専攻)へ進学し、さらに学びを深めていきたいと思います。

後援会長賞

法学部 地域行政学科卒業

山川 太希

やま
かわ
たい
き



Profile: 2018年・2019年パワーリフティングジャパンクラシック選手権優勝。2018年世界選手権8位。2018年アジア選手権優勝 ※いずれもジュニア部門120kg以下級



山川さんは、野球部(高校時代)の練習の一環として始めた筋力トレーニングがきっかけで、パワーリフティングと出会いました。大学2年の頃に本格的に競技を開始し、わずか2ヶ月後には県大会で優勝。1年後には日本選手権優勝、2年後にはアジア選手権でも優勝するという快挙を成し遂げました。また、これまでジュニア部門に属しておりながら、一般部門も含めた日本記録保持者でもあり、今後ますますの活躍が期待されます。卒業後、競技者としては、日本歴代最高記録の更新を目指しながら、関西大学カイザーズクラブで体育系サークル学生を対象に、トレーニング指導やスポーツ文化の提供に取り組んでいくことです。



図書館司書

採用試験に

現役合格!



総合文化学部日本文化学科卒業
玉城 沙綾
たま
しろ
さ
あや



総合文化学部日本文化学科卒業
神里 茉里
かみ
ざと
ま
り



総合文化学部日本文化学科卒業
山城 海鈴
やま
しろ
み
すず

まずは皆さんが図書館司書を志したきっかけを教えてください。

■**山城:**私は小中高で図書館の先生と仲良くなつて選書や整理を手伝つたりしていました。それで図書館の先生って楽しそうだなと思いました。あと元々、本が好きだったということが根本にあります。

■**神里:**私も本が好きで、小中高と図書委員をやって図書館の先生の仕事良いな、と思っていました。あとテレビで国立国会図書館の取材番組を見て、本に囲まれる

仕事に憧れを持ったのが中学生の時でした。

■玉城:私も小、中で図書委員をやっていて司書の先生と仲良くなつて、どういう仕事をしているのか話を聞いていて面白そだな、と思ったのがきっかけですね。ただ私は最初、公務員の専門学校に通っていたのですが、公務員で一つの分野に特化した仕事がないかなと考えた時、「司書」が浮かんだので、司書資格の取得ができる沖縄大に編入しました。

図書館司書課程で、いちばん印象に残った講義は何ですか？

■神里:大変だったのはレファレンス(情報サービス演習Ⅱ)ですね。学生が司書役、先生や先輩が利用者役になって色々な質問をしてくるので、それに対して司書として答えを見つけるというものでした。与えられた課題に対して講義外でグループを組んでレポートをまとめたりするので、それが大変でした。言葉遣いや身なりについても学んだりしました。

■玉城:私もレファレンスの講義が一番印象的でした。一緒に講義を受けている人とコミュニケーションを取り、グループをまとめる力が求められました。ひとりひとり得意なことや苦手なことがあるのでそれをどうやって補い合うか考えるきっかけになりました。この講義ではネットで調べるのは最終手段ということで、問い合わせがあった資料の内容などを参考書で調べて提供する、という形でした。



■山城:私は目録作り(情報資源組織論Ⅱ)ですね。資料にたどり着くために、その資料の情報を登録するのですが、この講義では昔のカード形式の目録(現在は

ネット登録が主)に登録するのでその書き方などを学びました。この本は何がテーマなのか?何が重要なのか?というのを本から調べて書き方のルールに則って書いていくのですが難しかったです。

公務員試験はどのような対策をしていましたか？

■山城:本学図書館で過去問題集を借りて、それで勉強したりしました。返却期限があるので、その期限までに問題を解かないといけない!となるので図書館で借りた方がいいと先輩から言われていました。あとセンター試験の時の勉強が教養試験の内容と似ていたので、役に立ちました。



■神里:私は2年生の後期に専門科目、3年生の前期に教養、という形で本学の公務員試験対策講座を受講していました。キャリア支援課や図書館に置いてある過去問集を解いていました。古本屋で書き込みがある問題集を買って、間違っている箇所を自分で直したりもしました。

■玉城:専門学校にいた頃に教養試験を勉強していて、大学では公務員試験対策講座や大学の図書館を活用して対策していました。

図書館司書として働くうえで、目標はありますか？

■神里:これから学校という教育現場で学校図書館を運営していくので、まずは生徒のために何が出来るかを第一に考えて、図書館を充実させていきたいと

思っています。

■山城:久米島で皆さんに図書館を利用してもらうために、自分自身が広告塔となるような司書になりたいです。「図書館ってこんな事ができるんだよ!」っていうことを、皆さんにたくさん知つてもらいたいです。

■玉城:学校図書館では司書と生徒の関わりが多くなってくるので、先生や生徒のニーズをちゃんと把握して、資料や情報提供が出来れば良いなと思っています。学校生活だけでなく日常生活でも役立てる情報提供がしたいです。あと学校図書館を面白がる場だけではなく、リラックスできる場として運営出来たら良いなと思います。普段本を読まない子たちでも「図書館に行きたい」と思わせるような図書館にしたいと思っています。

最後に図書館司書を志している高校生や大学の後輩の皆さんに一言お願いします。

■神里:司書は狭き門ではありますが「なりたい」という強い意志を持って頑張ること、あと公務員試験の勉強を早めにやっておいた方が後悔しないと思います。あと司書の勉強も一生懸命やって、自分が「楽しい」と思える趣味などもやりつつ無理のないベースで進んでほしいと思います。

■山城:大学や司書の勉強は大変なので、「本が好き」

「司書になりたい」という気持ちを高めるために好きな本をたくさん読んだ方がいいと思います。本を読めば見聞も広がるので、自分のレベルアップも図りつつ司書を目指す意志を固めれば良いと思います。

■玉城:司書資格の講義って最初受ける人はとても多いんです。ただ学科の専門科目と両立が難しくなって、続ける人がだんだん減っていくんですね。大変ではあります、4年間でどう講義を取っていくかしっかり考えてこなして欲しいと思います。あと公共図書館と学校図書館で司書の採用枠って違っていて、公共図書館は毎年募集があるわけではありません。講義は公共図書館での業務がメインになっているので、学校図書館はイメージがしにくいかもしれません、種類にこだわらなければ学校図書館を考えても良いかなと思います。



「本が好き」という気持ちと、
たくさんの努力で見事夢を叶えた3人。
これから図書館司書として
様々な活躍をしてくれると期待しています!
本学ホームページ内、日本文化学科ブログでは
「図書館司書課程通信」と題して司書課程に関する
様々な情報を日々アップしております。
ぜひこちらからご覧ください。



パソコン初心者から

セガ内定までの道

仲里さんは学科でCGアニメーションの技術を学び、デザイナーとしてゲームメーカー大手の株式会社セガゲームスへ採用されましたが、何と大学に入学するまではパソコンもほとんど触ったことがない初心者だったとのこと。大学の4年間で何を学び、今回の採用に至ったのか、お話を伺いました。



産業情報学部 産業情報学科卒業

仲里 結花
なか ざと ゆ か

Profile:大学入学時はパソコン初心者ながら、産業情報学科にてプログラミングやCGを一から学び、ゲームメーカー「セガゲームス」にCGデザイナーとして採用される



ゲーム業界で働きたいと思ったのは、いつ頃からですか？

ゲームは小学校からよくやっていて、「大きくなったらゲーム会社に入ろう!」と漠然とは思っていましたが、その時はまだ明確な目標ではなかったですね。映画も好きだったので映像系も楽しそうだなとは思っていました。大きなきっかけは大学のゼミでCGが学べる授業に参加して、そこでCG作品を作ることが楽しいと思うようになったことです。デザイナーとしてゲーム会社で働きたいと思うようになりました。

本学に進学した理由を教えて下さい

姉が本学に在籍していたので話を聞いていたのと、オープンキャンパスで簡単なゲームを作る体験講座があり、そこで「ゲームってこんな簡単に作れるんだ」と思ったのがきっかけです。そこから産業情報学科について調べて、プログラミングなどゲーム開発に関わることが学べると分かり、進学を決めました。

大学に入るまではパソコンをほとんど触ったことがなかったと聞きましたが

高校で情報の授業はあったのですが、最初はひとさし指で打つことしか出来なかったんですよ。大学の授業でタイピングの練習をたくさんしたのでブラインドタッチも出来るようになりましたが、初步から教えてくれるので、ありがとうございました。

いざ入学して講義を受けた感想はどうでしたか？

難しかったです。プログラミングなどは初めて触るものだったので。でもPhotoshopやillustratorなどのソフトを使うデザイン系の授業があって、それはすごく面白いと思いました。2年次の後期には初めてCGを作る授業あって、基礎から教えてもらいました。

就職活動はどのような対策をしましたか？

就活を始めたのは遅くて、3年次の2月から説明会に参加し始めました。キャリア支援課で模擬面接をやって頂いたり、自分でも色々とマナーなども調べて臨みました。



YN yuka nakazato

ポートフォリオという作品集を会社に提出しないといけなかったのですが、就活しながら作品を作っていたのでそれが大変でした。説明会で県外に行くので金銭面も大変でしたが、キャリア支援課の県外就職活動補助金のサポートを受けたりして、とても助かりました。

今から就職活動をする後輩たちにアドバイスはありますか？

就活するにあたって、やっぱり早めに行動していた方が良いというのは心から思います。私がすごくギリギリだったので。もしゲーム会社やデザイン系を希望しているのであれば、作品作りも2、3年次のうちから取り掛かった方が良いと思います。何にせよ、早めに行動していた方が良いと思います。



仲里さんのCG作品

パソコン初心者だったけれども「ゲームが好き」という気持ちを持ち続け、みごと夢を叶えた仲里さん。進路に悩む在学生や高校生の皆さんにとっても、励みになるのではないかでしょうか。産業情報学科では3DCGアニメーション、スマートフォンのアプリ開発やゲーム開発などのカリキュラムを導入しています。興味のある皆さんはぜひ本学のオープンキャンパスで産業情報学科ブースに足を運んでみてください！

本学オープンキャンパス情報はこちらから▶



平成30年度卒業生の皆さん、この度は卒業おめでとうございました。沖縄国際大学は、卒業後も皆さんを応援し、活躍を見守り続けます。平成最後の卒業生となる皆さん、前途が希望に満ちたものでありますよう、教職員一同願っています。本学で得たもの全てを力にし、新しい道をしっかりと歩んで下さい！



Hello New Student

新入生を紹介します！

新たなスタートラインに立ち、大学での学び、新生
活に胸を躍らせる新入生たち。彼らに、今の気持
ちや意気込みを一言で表現してもらいました！



OKIU 研究室探訪



Chitose
Uehara

上原 千登勢

産業情報学部 産業情報学科 講師

英語資格試験を受けてみませんか？

ますますグローバル化してゆく社会において、英語教育の需要も年々増加しています。高校生や在学生のみなさんにも「英語を学びたい」と考えているかた、すでに今学んでいるかたもいるでしょう。自分の英語力を確かめるために、各種英語資格試験を受験したこともあるのではないか？ 今回は、TOEIC満点(990点)を20回以上取得している上原千登勢先生（産業情報学部）に英語教育やTOEIC対策についてお話を伺いました。

英語講師になろうと思ったきっかけは？

私は小学校から高校までを口サンゼルスで過ごしました。高校卒業が近づき進路を考えるにあたって、まずはアメリカの大学に行くのか、日本の大学にいくのかを悩みましたが、いろいろ考えた結果、日本の大学に進学することにしました。そこで、英語の教職課程を受講したりして、漠然と「英語を教える」仕事ができればいいなと思うようになりました。大学卒業後はホテルに就職し、その後も数年はいろいろな仕事を経験しました。しかし、やはり英語を教える仕事がしたいという想いがあり、言語学を学ぶため、ニューヨークにある大学院に留学して修士号を取得しました。ニューヨークから帰国後は、外資系企業で専任の英語講師を務めたり、大学で非常勤の英語講師をするなどして、英語を教える仕事を続けてきました。

英語資格試験対策の講義を担当されていますが、各試験の特徴などを教えて下さい。

「TOEIC」は大学生や社会人向けで、就職活動時に自身の英語力を示すためであったり、企業が昇進や配属部署を決定する場合の判断材料に使われたりするケースが多いです。問題の内容もビジネスシーンを想定したものとなっています。一般的にTOEICというと「TOEIC L&R」のことを探しておらず、Listening(聞く)とReading(読む)にて英語力を測定します。160カ国で年間約700万人も受験していると言われており、世界共通の英語試験とみることができます。「TOEFL」は主に留学生の英語力を図るために用いられます。アメリカやカナダに留学する際には必要となり、スコアによって入れる大学や大学院がかわってきます。150カ国で利用され、年間の受験者数は約70万人(推定)と言われています。「IELTS」はTOEFLのイギリス版といった感じで、イギリスやオーストラリア、ニュージー

ランドなどへの留学の際に使用されることが多いです。140カ国、10,000機関が認定しており、年間約300万人が受験しています。「英検」は日本国内では非常に認知度の高い試験で、一次試験・二次試験を通して4つのスキル(聞く・読む・書く・話す)が試されます。受験者数も年間約360万人とされており、国内の検定試験ということを考えればかなりの規模といえます。しかし、TOEICなどのように全員が同じ問題を解き、そのスコアが指標になるわけではなく、ご存知のとおり、級(レベル別)で受験することになります。その級によって難易度が大きく異なるため、英語力は上がってきても特定の級にいつまでも合格できずに挫折してしまったり、海外では評価対象になりにくい、などのデメリットは少しあるよう思います。

英語資格試験の中でも特にTOEIC対策に力を入れようと思ったきっかけは？

外資系企業で英語講師をしているときに、TOEIC対策をもてほしいと言われて、初めて集中的にTOEICを教えることになりました。それからしばらくして「TTT(TOEIC Teachers' Training)」というTOEIC指導者養成講座に参加する機会がありました。それがターニングポイントだったかなと思っています。この講座は、毎回全国の現役TOEIC講師や英語教員が集まりTOEICのアプローチ・教え方を座学・レクチャーだけでなく、時には学習者の立場になって考えたり、ティーチング演習や問題作成などの課題を通して身につけることを目的としています。参加するには審査があり、全員TOEIC受験経験があり、かつ高得点保持者で、現在TOEICを教えている、もしくは教える予定があることが条件となっています。昨年(2018年)の10月・11月には、第16回のTTTを本学で開催することができました。初の東京以外での実施、そしてもちろん県内初の開催となりました。



私はこのTTTを受講してTOEICの奥深さや楽しさを知りました。教え方というは、対象によって変わってきます。それが大学生なのか社会人なのか、社会人でも新入社員なのか中堅社員なのか。また地域によっても違うと思います。私はせっかく沖縄にいるので、沖縄に合ったTOEICの教え方を考えていきたいと思っています。本土では点数重視の考え方方が強いです。「最短距離で効率的に教えてほしい、無駄なことは必要ない」といった感じで。特に社会人の方はTOEICのスコアが仕事につながったり、それによって昇進がかかっていたりすることもありますのでそういう考え方になるのは当然だと思います。しかし、沖縄ではまだそこまでTOEICのスコアが重視されることがないせいか、「点数を取りにいくぞ!」というより、みなさん「楽しく学ぶ」、「インラクティブに学ぶ」ことを求めているように思います。授業でそういうことを実践したところ、受講生の満足度も高まり、自然と点数もついてくるようになつた感じでいます。

TOEIC対策として、具体的に学生にはどのようなことを教えているのですか？

講義の中では、アクティブラーニングを取り入れて、なるべく学生にタスク(課題)を通して、

学びや新しい発見が得られるようにしています。例えば、TOEICの問題を学生に作らせるということをさせているのですが、問題を作成することで、学生は選択肢の中にただ正解を配置するだけでなく、不正解の選択肢についても考えなくてはいけません。作成側の視点に立つことで、問題を解くだけでなく、正解不正解の根拠をしっかりと理解できるようになります。あとは、ボキャブラー(語彙力)のテスト対策などが、どうしても暗記するだけのつまらない作業になりがちなので、ピア・ディクテーション(peer dictation)というものを取り入れています。学生にペアを作ってもらい、一人が例文を読み、もう一人がそれを書く、というものです。これをさせることによって、学生たちは発音を気にしなければいけないので、教材の音声もしっかり聞くようになりますし、スペルも気にするようになります。また、教員だけでなくペアの学生からの評価も受けけるため、モチベーションの向上にも繋がっているようです。それから、TOEICは200問出題されるのですが、難易度の高い問題から易しい問題まであります。自分のレベルに合わない難しい問題にあたるたびに、時間を費やしてしまっては、点数がとれたはずの易しい問題を解かずして試験は終了してしまうので、自分の本来の実力を出しきっていないことになります。これは英語力の部分ではありませんが、このような細かいテクニックも学生たちには教えています。



日本人が英語学習を行う上で、何か考えるべきポイントなどはありますか？

個人差がありますので、一括りにはできませんが、よく言われているのは「英語を話す」という機会を自ら作って、積極的に話すことが大事だということです。今の時代「インプット」はいくらでもできると思います。インターネット上で英語の記事を読んだり、英語で情報収集をしたり、YouTubeでたくさんの英語の動画をみることができます。自分の興味と繋げて、例えば洋楽を聴いたり映画を観ることで学習することもできます。しかし、「アウトプット(自分から話したり発信したり)」が不足していると思います。外国語を話すとき、間違えることに対してどうしても恥ずかしさがでてくると思います。しかし、ちょっとした勇気やきっかけでそこを乗り越えることができれば、楽しくなって、自信がつき、モチベーションも上がり、さらに学習したくなると思います。

それから、できれば留学はしたほうがいいと思います。言葉を学ぶこと以外にも、その土地の文化に触れることができるという体験は非常に大切です。留学にもいろいろな形があります。年単位の長期のものもあれば、夏休みを利用した短期間のものもあります。極端な話、旅行でもいいと思うんですね。学生のうちはたくさん時間がありますので、そこは有効に活用して欲しいと思います。学生からはよく「お金が...」という声を聞くのですが、それを理由にしてしまうのは少し違うかなと思います。私もニューヨークの留学(大学院)の前に三年間仕事をしてお金を貯めてから行きました。目標のためですから、アルバイトをする

なり、奨学金に採用されるための努力などは必要だうう思います。

英語に関心のある高校生や在学生たちにメッセージ。

英語は世界の公用語ですから、英語ができるようになれば、まず単純に「楽しい」です。例えば何か調べものをするにしても、得られる情報は何倍にもなりますし、母国語が違う人同士でも英語を通してコミュニケーションがとれます。いろいろなことが変わって、本当に人生が豊かになります。まずは、少しでも英語に触れていいってもらいたいなと思います。あとは学習が進んでいけば、ぜひ資格試験を受けて欲しいと思いますね。試験を受けるとなると、「試験日」が決まります。いつまでにどの程度の英語力が必要になるかが明確になりますから、目標設定がしやすく、モチベーションも上がると思います。TOEICで高得点を取得したり、英検で上位の級を取得するなど、資格試験の結果が評価に繋がることはもちろんですが、その過程にもたくさんのメリットがありますので、自分の状況や目標にあった試験を見つけて、ぜひ活用して欲しいです。



上原 千登勢

うえはら ちとせ

産業情報学部 産業情報学科 講師

小中高の12年間をロサンゼルスで過ごし、高校卒業後に帰国。日本の大学を卒業後、ニューヨークのコロンビア大学学院ティーチャーズカレッジにて修士号を取得。様々な英語教育の現場を経て、2015年度に本学産業情報学部専任教員として着任。担当科目は「英語VI(英検対策)」「英語VII(TOEIC対策)」「ビジネス英語」「グローバルメディアスタディーズ」、「国際理解課題研究Ⅰ・Ⅱ」など

語学学習支援 プログラム

グローバル教育支援センターは、語学プログラムや海外留学の窓口となる部署です。留学支援だけではなく、語学検定試験対策講座や語学合宿セミナーなども実施しています。沖縄国際大学では、語学力の向上を目指す学生のために、以下のような支援プログラムを展開しています。

● 語学検定受付・実施

沖縄国際大学では、以下の検定の申込み・受験が出来ます。

- 実用英語技能検定
- 中国語検定試験
- 日本語検定
- 韓国語能力試験
- 実用フランス語技能検定試験
- スペイン語技能検定
- ドイツ語技能検定試験
- 全養協日本語教師検定

※検定合格者は、単位認定及びキャリア助成金をうけとることができます。

● 語学スピーチコンテスト

学習している言語を使い、自らの留学体験や地元の伝統文化、日頃感じていることなど発表者が自由に決めたテーマでスピーチします。学科や年次を問わず参加出来ます。発表者以外の学生も観覧自由！

- 英語 ■ フランス語 ■ 中国語 ■ 韓国語
- 琉球語 ■ 日本語 ※隔年開催のコンテストもあります。
(留学生対象)



2018年度 日本語スピーチコンテスト

● 語学検定対策講座

各種検定試験に向けて、以下の無料の対策講座を行っています。

- 英検2級・準1級(一次・二次)
- TOEIC® L&R Test
- 中国語検定 ■ 日本語検定
- 韓国語能力試験(初級・中級)
- 実用フランス語技能検定試験
- スペイン語技能検定
- ドイツ語技能検定試験
- 日本語能力試験

※開講時期については、適宜お問い合わせください。また、テキストの別途購入が必要な講座もあります。

● 語学合宿セミナー

日本語を禁止し、目標言語のみを使ってグループ学習やゲーム、料理体験などを実行する宿泊型のセミナー。毎年ネイティブスピーカーが参加するため、国際交流の機会としても人気のあるイベントです。

- 英語 ■ フランス語 ■ ドイツ語
- 中国語 ■ 韓国語 ※隔年開催のセミナーもあります。



2018年度 フランス語合宿セミナー

STUDENT INTERVIEW

語学学習支援プログラム体験記



English合宿

英語を自分のものに！

私たちは英語力を高めるために、グローバル教育支援センターが語学強化プログラムの一環で実施している「英語合宿セミナー(2019年2月14日～16日【2泊3日】)」に参加しました。初日がValentine Dayという事もありチョコレート交換をしたり、ゲームを通して英語で意思疎通をするなど、3日間日本語を禁止して英語のみで話しました。毎日日本語で暮らしている私たちにとっては、かなり難しかったのですが、日を追うごとに達成感がありました。沖縄国際大学は学生の語学力向上に力を入れていると思います。「語学力向上を目指したい！」、「海外へ留学をしたい！」と考えている方、また興味がある方は、是非グローバル教育支援センターで色々なイベント、プログラムへ参加してみてください。私たちはこの英語合宿セミナーへの参加により、今まで以上に英語を活用することができました。これからも学習を続けて英語を自分のものにしたいと思っています。

左
ひが なつか
比嘉 夏香
英米言語文化学科 2年次
(北谷高校 出身)

右
いけま ぶらんどん しん
池間 ブランドン 慎
英米言語文化学科 2年次
(北谷高校 出身)

● 海外語学・文化セミナー

留学を経験してみたいけど長期の留学プログラムに参加するには語学力など不安がたくさん。そんなあなたにお勧めなのが海外語学・文化セミナーです。海外語学・文化セミナーは、長期休暇(夏期・春期)中の約3~4週間を利用して、外国語研修や異文化体験・外国事情の理解等を主な目的として実施されます。これらのセミナーはいずれも正規の授業科目(共通科目・国際理解科目群)に含まれ、所定の要件・研修成果を満たした学生には4単位が認定されます。詳細については、グローバル教育支援センター窓口へお問い合わせ下さい。

STUDENT INTERVIEW

海外留学体験記



様々な人との 繋がりが得られます！

留学に興味はありましたかが、留学先でやっていけるのか不安で、なかなか挑戦できずにいました。海外語学・文化セミナーが、3~4週間の短期プログラムだったので、まずは行ってみようと思案な気持ちで参加しました。参加する前は、語学力や、人付き合い、文化の違いへの不安が多くありました。セミナー中、大変なこともありましたが、事前研修や、レクリエーション、先生方、学生サポートの支えで、あまり不自由なこともなく過ごすことができました。違う環境にいることは楽なことではありませんが、積極的に行動することで、良い経験ができ、様々な人の繋がりを得られるのでぜひ参加してほしいです。



あらかきほのか
新垣 穂
日本文化学科 3年次
(那覇高校 出身)

留学先

韓国

(韓南大学校)



グローバル教育支援センターのイベント

※各イベント及び検定実施時期は変更になる可能性があります。

派遣先

■ 夏期(5月に募集説明会開催)

- ・韓南大学校(韓国)
- ・レオン大学(スペイン)
- ・バンクーバーアイランド大学(カナダ)
- ・天津外国语大学(中国)

■ 春期(10月に募集説明会開催)

- ・東海大学(台湾)
- ・マッコリー大学(オーストラリア)

費用

- ・約23~46万円(派遣先により異なる)

4月

- ・新入生Welcome Party
- ・国際交流サポーター募集(申込用紙はグローバル教育支援センター窓口で配布)
- ・春期海外語学・文化セミナー帰国報告会(台湾、オーストラリア)
- ・【TOPIK】韓国語能力試験

5月

- ・国外協定校交換留学(韓国、台湾)および日本語教員インターン(澳门)募集説明会
- ・夏期海外語学・文化セミナー募集説明会(カナダ、スペイン、中国、韓国)

6月

- ・国外協定校交換留学(韓国、台湾)および日本語教員インターン(澳门)選考試験
- ・英語スピーチコンテスト
- ・【英検】第1回実用英語技能検定試験
- ・【仮検】春季 実用フランス語技能検定試験
- ・【西検】春季 スペイン語技能検定
- ・【中検】中国語検定
- ・【日検】日本語検定

7月

- ・フランス語スピーチコンテスト
- ・日本語学文化研修生受け入れ
- ・Welcome Lunch, Farewell Lunch(誰でも参加OK)
- ・フィールドワーク etc(参加するには国際交流サポーターの登録が必要です)

8月

- ・交換留学生による学習成果発表会
- ・夏期海外語学・文化セミナー実施(カナダ、スペイン、中国、韓国)
- ・中国語合宿セミナー

10月

- ・夏期海外語学・文化セミナーの帰国報告会(カナダ、スペイン、中国、韓国)
- ・春期海外語学・文化セミナー募集説明会(台湾、オーストラリア)
- ・【英検】第2回実用英語技能検定試験
- ・【西検】秋季 スペイン語技能検定

11月

- ・中国語スピーチコンテスト
- ・【仮検】秋季 実用フランス語技能検定試験
- ・【日検】日本語検定
- ・国外協定校交換留学・派遣留学募集説明会(フランス、澳门、スペイン、アメリカ、カナダ)

12月

- ・X'mas Party
- ・留学生による日本語スピーチコンテスト
- ・フランス語合宿セミナー
- ・韓国語合宿セミナー
- ・【独検】冬期 ドイツ語技能検定試験
- ・韓国語スピーチコンテスト

1月

- ・【英検】第3回実用英語技能検定試験
- ・国外協定校交換留学・派遣留学選考試験(フランス、澳门、スペイン、アメリカ、カナダ)

2月

- ・交換留学生、県費留学生による学習成果発表会
- ・春期海外語学・文化セミナー実施(台湾、オーストラリア)
- ・英語合宿セミナー
- ・ドイツ語合宿セミナー
- ・琉球語スピーチコンテスト
- ・留学生フィールドトリップ

3月

- ・【中検】中国語検定

グローバル教育支援センター

ircchr@okiu.ac.jp

<https://www.okiu.ac.jp/global>

国際交流担当 TEL: 098-893-7668

語学学習担当 TEL: 098-893-3299



OKIU

青春白書

～活躍する学生たち～

01



Kaori Unten

総合文化学部
日本文化学科 4年次

運天 香緒

(小禄高校出身)

>>> THEME NHK 全国大学放送コンテストの映像番組部門で3位に入賞！

「NHK 全国大学放送コンテスト(Nコン)」は、全国の大学の日頃の放送活動・制作活動の発表の場として学生自らの手で企画・運営されている大会で、予選を勝ち抜いた作品が本選で発表されます。今回のNコン(第35回)では、映像部門の他に「Live部門」

「映像CM部門」でも本選への出場を果たしているそうです。今回は、入賞を果たした運天さんに制作した映像へ込めた思いや普段の放送研究部の活動などについてお聞きしました！

>>>

■ Nコンのそれぞれの部門には制作するにあたってのテーマなどはあるのでしょうか？また、運天さんの制作した作品について教えてください。

「映像CM部門」は“黒”がテーマだったり、それぞれの部門で基準やテーマが決まっている場合もありますが「映像番組部門」は約6分の映像という基準だけで、特にテーマはきまっていません。その中で、わたしは“いじめの問題”をテーマに『FLASH』という番組を制作しました。昔、いじめを受けていた主人公が目の前で起こっているいじめに対してどう向き合っていくか、というショートムービーです。

■ 興味深い内容ですね。

なぜ“いじめ”をテーマにしようと思ったのですか？きっかけは一昨年(2017年)の夏休みあけごろです。全国で夏休みあけに自殺者が増える、というニュースを見て『あ、なるほど』と妙にしっくりきたんです。自分の身の回りでは自殺にまで発展するほどのいじめは耳にしたことことがなかったのですが、実際にそういうことがあるからニュースにもなる。いじめって、いじめる側・いじめられる側だけじゃなく、それをただ観ているだけの人のほうが多いと思うんです。なので、そういう人たちがどう考えているのか、を表現したいと思ったのがきっかけです。



■ 入賞してみてのお気持ちを聞かせて下さい。

結果発表では私の部門が最後で、とてもドキドキしていました。どの部門にも出場している強豪校がいるなかでの入賞はとても嬉しかったです。また、昨年・一昨年と本選に出ても入賞を逃していたので、正直ホッとした気持ちです。

■ 今年は本選に多くの作品が出場しているとのことですが、放送研究部はNコンを目標に普段活動しているのですか？

Nコンももちろんですが、大学祭などイベント毎に合わせて制作をしています。自分がやりたいことを部内でも共有して手伝ってもらったりして制作しています。



■ 運天さんの所属している日本文化学科では演劇や表現も学びますね。学科での学びも活きていますか？

そうですね。(映像を作る際に)シナリオを書かないといけないので、文章の書き方はとてもうまくなつたと感じています。また、講義で行った演劇『鬼慶良間』を通して、人前で演じる度胸も身についたと思っています。

■ 今後の目標を聞かせて下さい。

来年もNコンの本選に出場したいと思っています。就職については、できれば映像制作系に就ければいいな、と思っています。広告や雑誌編集など、経験が活かせる仕事に就きたいと考えています。

■ 沖国大に興味がある高校生の皆さんに一言お願いします。

新しいことを始めるとき、ひとりでは不安なことが多いと思います。でも、ひとりで全部決めなきゃ、と抱え込まなくてもいいと思うんです。私自身も友達がたまたま多かったという理由で、放送研究部に入りました。その中でいろいろなことを学んだり、協力したりして、興味が湧いてきました。動機としては『誰かがやっているからやってみよう！』でも良いと思います！

>>>

キャリア支援情報

1・2年生のための就職活動入門!

どの学生にとっても就職活動は初めての体験。どのように進めて良いのか不安や迷いがあるのは当然です。特に1・2年生だと何から始めれば良いのか分からることばかりだと思います。キャリア支援課(本館3階)では、一人ひとりの進路設計をお手伝いするために様々なサポートを行っています。まずはキャリア支援課に足を運んでみましょう♪

充実した就職資料

キャリア支援課に併設している資料コーナーでは、就職に関する各種資料を取り揃えています。ビジネス書や各種資格試験の参考書だけでなく、県内外企業からの求人票、企業個別ファイル、就職情報誌など、就職・キャリアに関する資料が閲覧できます。就職試験の勉強や企業研究に活用してください!



● キャリアカウンセラーによる就職相談

キャリア支援課スタッフによる就職相談のほか、毎週火・水曜日にキャリアカウンセラーによる進路相談、模擬面接、履歴書・エントリーシートの添削などをしています。専門家のアドバイスを参考に自分なりの就職活動を着実に進めていきましょう♪

● バラエティ豊富な就活プログラム

その他にも年間を通して様々なプログラム(セミナーや講座など)を設けています。就職活動に近道はありませんが、頑張った分だけ自分の成長につながります。バラエティ豊富なキャリア支援課のプログラムを活用しながら、じっくり将来の進路について考えてみましょう♪また、先生のアドバイスや先輩の体験談、同じ仲間との情報交換なども大切です。

年間を通して行っている 就活プログラム

- 共通科目「キャリア教育科目群」との連携
- 出張キャリアガイダンス(ゼミ単位での実施)
- 資格取得・就職支援講座(詳細は24ページ)
- 筆記試験対策講座(SPI・教養)
- 各種就活支援講座・セミナー

学生サポーターに
聞いてみよう

就職活動は初めての体験で、不安や悩みが多いものです。そんな不安や悩みは実際に就職活動を終えたばかりの先輩に相談することで解消しましょう!これから就職活動を始める学生にとっては、気軽に先輩の実体験を聞けるまたとない場です。ぜひ活用してください!! ※学生サポーターは、就職内定が決まる11月~12月頃からキャリア支援課に常駐しています。



就職活動は 自分と向き合う 大切な時間

職場の方々の人柄や働く現場の雰囲気に触れながらのインターンシップは、将来自分が働くイメージを持てたため、本当に参加して良かったと感じました。また、私は就職活動を通して「主体性」の大切さを学びました。就活仲間と合説で積極的に質問したり、キャリア支援課でも添削や面接・相談を重ねたことが結果に繋がったと思います。就職活動は、自分と改めて向き合う大切な時間であると共に、大きく成長できる時期でもあると思います。「自分らしく」納得して就職するためにも、積極的に多くの人と関わりを持つ事をお勧めすると同時に、皆さんにとって有意義な就職活動となる事を心より応援致します。

たてつゆりか
立津 友梨香

人間福祉学科 心理カウンセリング専攻
2018年度卒業生
(就職先:株式会社琉球銀行)

インターンシップに
チャレンジ!

本学では夏期休業期間中に企業や官公庁でのインターンシップを実施しています。就業体験を行うことで、志望する業界研究や将来の姿を考えるチャンスになります♪学科によって対象年次が異なりますので、履修ガイドで確認してください。募集説明会は4月下旬~5月上旬頃に開催しますので、詳細は沖国大ポータルの学内連絡を確認してください。

資格取得・
就職支援講座で
キャリアアップ！

「将来のキャリアを考えると在学中に何か資格を取得しておきたい。」「就職試験に備えて勉強しておきたい。」そんな学生のためにキャリア支援課では、外部提携(有料)による資格取得や国家資格試験などの資格取得・就職支援講座を企画しています。また、各種検定試験の受付なども行っています。どの講座も申込みが始まる前にガイダンスを実施しますので、講座内容に納得した上で受講を決めることができます♪

※申込み人数によっては、講座が閉講になることもありますので、予めご了承ください。

資格取得・就職支援講座利用のメリット

● 安価な受講料

受講生の経済的な負担を考慮。市場より安価な金額設定となっています。

※卒業生も同額で受講可能！

● プロによる講義

各分野で実績のある講師陣が丁寧に指導します。独学では得がない実践的な知識、出題傾向に基づくテクニックを身につけることができます。

● 学内で受講可能

各講座は学内の実施となり、時間のロスや交通費の負担はありません。講座時間帯は講義終了後となっているため、日頃の学業と並行して、勉学に励むことができます。

2019年度開講予定講座一覧

● 公務員試験対策講座

● 公務員試験対策 単科講座【数的処理】

● 色彩検定2級対策講座

● 秘書技能検定2級対策総合講座

● ITパスポート試験対策講座

● ブライダルプランナー2級対策講座

● 医療事務・医療事務コンピュータ講座

● 調剤薬局事務講座

● Word文書処理技能認定試験対策講座

● Excel表計算処理技能認定試験対策講座

● PowerPointプレゼンテーション技能認定試験対策講座

● ファイリングデザイナー検定対策講座

● 行政書士試験対策講座

● 宅地建物取引士試験対策講座

● ビジネス実務法務検定3級対策講座

本館
3階 キャリア支援課窓口

受付時間 9:00～19:00(月～金)

就職関連窓口 TEL: 098-893-7779

資格関連窓口 TEL: 098-893-3293

https://www.okiu.ac.jp/career_support

沖縄国際大学 キャリアサポート助成

本学では、本学の学部に在籍する学生が、正課内科目の延長線上に位置付けられる各種資格や各種検定試験等について、正課外における自主的な学習(個人学習)により、合格(資格取得を含む)に至った場合、当該学生の努力を讃えると共に、より高度な資格や技能を身につけることを奨励するため、資格取得者自身による申請に基づき、所定の学生補助金を支給しております。在学生の皆様につきましては、正課内科目において自ら習得した知識や技術検定や資格に挑戦・合格することで、就職活動やその後の自分のキャリアにも役立つ力強い”武器”になります。自身の時間を有効に使い、学生生活をより豊かにしていきましょう。

● 対象者

本学学部に在籍する学生。

■ 注意事項

※申請手続きに不備があった場合、不受理となる可能性があります。

※申請期間外の申請は一切受け付けません。

※4年次で3月に合格発表のある「資格・検定」を受験した場合、申請期間最終日までに「仮申請」手続きを行ってください。

※本学生補助金制度に係る予算の執行状況等を勘案し、卒業年次(4年次)の学生からの申請を優先的に取り扱う場合があります。また、予算の執行状況によって、実際の支給時期が遅れる場合も想定されますので、その旨、御了承ください。

● 申請場所

本館3階キャリア支援課窓口

※窓口受付:学年暦に基づいた業務日
(平日[月～金]の9:00～19:00)

問い合わせ先 沖縄国際大学キャリア支援課

その他詳細等については、ポータル(学内掲示)に情報を掲載しているので、そちらでご確認ください。



2018.12.1

PARADISE JAM 2018で産業情報学部学生が大活躍！

「PARADISE JAM」は沖縄デジタルコンテンツ産業振興協会(OADC)が主催する県内屈指のハッカソンコンテストです。県内外の社会人や学生クリエイターが多数参加し、発表されたテーマに即したソフトウェアの企画開発を短時間で行い、発想とプログラム技術をチームごとに競い合います。PRADAISE JAM 2018では、本学産業情報学部(4人)、会津大学(1人)、OADC(1人)の混成チーム「ヘブンバーガーズ」がカラオケVR育成アプリ「カラオリンガル」で優秀賞を受賞。美来工科高校(4人)と本学産業情報学部(1人)の混成チーム「あいてい」はダイエットアプリ「すまふる」で最優秀賞を受賞しました。



2018.12.9

本学卒業生が全日本選手権で7連覇！

東京・日本武道館で開催された第46回全日本空手道選手権大会(個人戦)男子形において、喜友名諒さん(英米言語文化学科卒業生)が7連覇を達成しました! 喜友名さんは世界選手権も3連覇中であり、2020年東京オリンピックでも大きな活躍が期待されています。引き続き、皆さまのご声援をよろしくお願ひします! ※写真提供:空手道マガジン月刊JKFan(右から2番目が喜友名さん)



2018.12.23

本学陸上部が沖縄県男子総合駅伝競走大会で10連覇！

「第11回沖縄県男子総合駅伝競走大会」で本学陸上部のAチームが10連覇を達成! Bチームは3位となり、前津学長へ結果報告を行いました。学長からは今回の快挙に対し『(第1回大会を除いて)これまでずっと優勝し続けているプレッシャーの中で10連覇出来たことは大変喜ばしいことです。その先も自指してまた頑張って下さい』と激励の言葉がありました。10連覇おめでとうございます!!



2019.1.4

本学学生のFC琉球トップチーム加入が決定しました！

本学サッカー部の部員で、地域環境政策学科2018年度卒業生(当時4年次)の儀保幸英さんが、この度、見事J2に昇格を決めた「FC琉球」のトップチームに加入すること(プロ契約)が決定しました。おめでとうございます! 儀保さんは、2016年度九州大学サッカー2部リーグで得点王に輝き、2017年度および2018年度は同1部リーグで2年連続の得点王に輝きました。また、九州大学サッカー選抜チームのFWを3年間務め、全国大会にも出場しました。今後の活躍にご注目ください!



2019.1.12

沖縄市『若者目線のまちづくり講演会』で報告を行いました！

企業システム学科・懿白ゼミは、沖縄市中心市街地活性化協議会主催『若者目線のまちづくり講演会』で、学生によるまちづくりのためのプロジェクト活動報告を行いました。沖縄市中心市街地ならびに商店街が抱える問題に対して、学生の目線からまちづくりの実践と提案を行うことを目的として、約1年間にわたって活動しました。講演会では2つのプロジェクト「キングス観戦＆一番街探検プロジェクト」「一番街商店街学生による店舗活用」の実施結果を報告しました。



2019.2.4

**《HAYATO MACHIDA × 沖縄国際大学》
オリジナルTシャツ販売開始！**

国内外で活躍の場を広げている、アーティストの町田隼人さん(企業システム学科2018年度卒業生・当時4年次)がデザインした、沖縄国際大学オリジナルTシャツの販売を開始しました! 本学の「理念」や「使命」、そして沖国大で学ぶ学生をイメージ。また沖縄の伝統文化や平和、そして人材育成をコンセプトにしたオリジナルTシャツとなっています! 本学広報課にて販売していますので、是非お買い求めください♪



2019.2.5

**特別講演「ゲームを仕事にする方法」
が開催されました！**

産業情報学科の演習(担当:小渡准教授)において、ゲームプランナー /シナリオライターの池村匡哉氏をお招きしての講演会が開催されました。池村氏は株式会社バンダイナムコスタジオ(当時 株式会社ナムコ)で対戦格闘ゲーム「鉄拳」のプランナーを務められ、現在はフリーランスにて活躍中。当講演会ではゲームに関わる様々な仕事についてのお話があり、どのようにしてそこに加わっていくのか、学生に求められていることは何なのか、今やっておくべきことなど、たくさんのアドバイスを頂きました。



2019.2.15

西南学院大学 伊藤ゼミと合同ゼミを実施！

西南学院大学国際文化学部・国際文化学科准教授/伊藤慎二ゼミと、本学社会文化学科講師/宮城弘樹ゼミで合同ゼミを実施しました。ともに博物館学や考古学を専攻する学生たちで、福岡市博物館や宗像大社、九州国立博物館や福岡城跡などを見学するとともに、ゼミ間の交流も深めることができました。今回で合同ゼミは2回目の開催となり、本学学生にとっては、沖縄では普段みることのできない銅鏡や古代の文物、古代・中世の琉球との交流を日本の外交の窓口になった博多や大宰府から見る貴重な学習機会になりました。



2019.2.16

英語合宿セミナーを開催しました！

本学東村セミナーハウスにて2泊3日の英語合宿を開催しました。今年の参加者は1年次～4年次までの11名でそのうち3名が留学生という国際色豊かな合宿となりました。ゲームや料理など様々なプログラムを英語でこなすなど、3日間英語漬けの時間を過ごし、楽しみながら英語力の向上に取り組みました。



2019.2.20

**立命館大学の学生と本学教職課程の学生が
交流会を行いました！**

立命館大学教職課程有志の学生と本学教職課程有志の学生による交流会が開催されました。交流会の内容は、両大学の交流会実行委員を中心に企画され、事前準備も学生主体で進められました。当日は、アイスブレイクに始まり、戦争体験者のご講話、各大学の企画などを進めながら、教職を目指す学生同士、平和と教育について考えを深めていきました。



2019.2.28
教育システム情報学会2018年度学生研究発表会にて「優秀発表賞」を受賞!

教育システム情報学会(JSiSE)は、教育・学習のためのシステムに関する学術的情報の交換と研究・開発・利用を支援し、教育・学習と産業の発展に寄与することを目的とした学会です。琉球大学で開催されたJSiSE学生研究発表会において産業情報学科2018年度卒業生(当時4年次)の國仲広大さんが「深層学習による画像認識を用いた外国人向け沖縄郷土料理紹介アプリの制作」の発表において優秀発表賞(口頭発表)を受賞しました。



2019.3.3
本学空手道部が第13回団体組手選手権大会で3連覇!

沖縄県立武道館で開催された第13回団体組手選手権大会男子団体組手の部で本学空手道部が優勝し、本大会3連覇を果たしました!4年次にとっては大学生活最後の引退試合、おかげさまで快挙を成し遂げることができました。みなさまのご声援に部員一同、心より感謝申し上げます!



2019.3.4
臨床心理士試験・公認心理師国家試験に
本学大学院修了生が合格!

平成30年度臨床心理士試験・公認心理師国家試験合格者が指導教員らとともに前津学長を訪問し、合格の報告を行いました。本学の大学院「臨床心理学領域」は、公認心理師法に定められたカリキュラムを設置し、かつ、日本臨床心理士資格認定協会より第一種大学院に指定されており、本領域修了後には、両方の試験の受験資格が得られるようになっています。



2019.3.12
本学学生がCG-ARTS協会賞を受賞しました!

産業情報学科4年次の目取真裕希さん(当時3年次)が平成30年度CG-ARTS協会賞を受賞しました。この賞は公益財団法人情報教育振興協会の教育認定校である本学産業情報学科において、CG-ARTS検定に合格した中から、CG・Web・画像処理・マルチメディア関連カリキュラムにおいて学業優秀な学生に贈呈され、平成30年度は「CGクリエイター」「Webデザイナー検定」の双方でエキスパートクラスを合格した目取真さんに授与されました。



2019.3.17
春のオープンキャンパスを開催しました!

天気にも恵まれ、高校生・保護者の方あわせて522名の皆さんにご来場いただきました!オープニング講座は「大学って何が違うの?」と題し、大学で学ぶことの意味などを本学教員からお話させて頂きました。各学科ブースでは学科紹介・在学生とのフリートークを実施。他にも奨学金や入試、留学などの各種相談ブースや在学生によるキャンパスツアーも実施し、多くの皆さんにご活用いただきました!また、新高校2年生から大きく変わる入学試験についての特別講座も開催し、変更点のポイントについての解説も行いました。多くの皆さんにご参加いただき、教職員一同感謝申し上げます。



2019.3.22
文芸誌「煉瓦」の皆さん
浦添市美術館で展覧会を開催!

創作好きが集まる日本文化学科。琉球大学の学生さんもいっしょに立ち上げた文芸誌「煉瓦」のみなさんが、2019年3月22日から24日にかけて、浦添市美術館にて「街と詩人展」という展覧会を開催しました。雰囲気のある落ち着いたホールにちりばめられた「町と詩人」をテーマとした詩と、絵画や写真などのアート作品たち。静かな空間とのコントラストが見事で不思議な魅力のある展示会になっていました。



2019.4.1
第48回入学式・第23回大学院入学式を挙行しました!

本学講堂兼体育館において第48回沖縄国際大学入学式並びに第23回大学院入学式を挙行しました。各学部長・大学院研究科長による入学許可申請のあと、前津学長より入学許可がなされ、学部生1,315名、大学院生26名の計1,341名が本学へ入学しました。新入生を代表して産業情報学部産業情報学科の伊波真子さん(球陽高校出身)、大学院地域文化研究科英米言語文化専攻の赤嶺栄さんによる宣誓が行われました。



2019.4.3
春のサークル紹介を開催しました!

本学の中庭「かじんぬ広場」にて春のサークル紹介を開催しました!沖国大の様々なサークル・クラブ活動が、日頃どうのような活動をしているのかを学生に広く知ってもらうと共に、新入生が興味のあるサークルを見つけ、有意義なキャンバスライフを送れるようにと、学生有志で構成された『春のサークル紹介実行委員会』が企画・運営をしています。各サークルが一堂に会し、展示やパフォーマンスを行いました。多くの新入生も、真剣なまなざしで各サークルの展示・パフォーマンスに見入っていました。



2019.4.21
島ぜんぶでおーきな祭

-第11回沖縄国際映画祭-に出演しました!

国際通りに設置されたレッドカーペットを、本学の中東芸能クラブ(ベリーダンス)の皆さんと広報課職員で歩き、沖国大をアピールしました。1団体に1組、芸人さんがついてくれるのですが、今年は「コロコロチキチキペッパーーズ」のお二人と一緒に歩いてくれて、たくさんの歓声を浴びました!沿道の皆さんには本学のグッズを手渡しするなどし、沖国大を知ってもらえる良い機会になりました。



2019.5.7
体育祭を開催しました!

体育祭は、大学全体が学部学科・学年等の垣根を越え親睦を深める目的で毎年開催されています。また、毎年学生有志の実行委員会が企画・運営の全てを担う、沖国大の特徴的な行事の一つです。今年は本学体育館が工事中のため、浦添市民体育館をおかりしてバレーボールとバスケットボール(3on3)が行われました。今年度も大いに盛り上がり、学生や教職員の親交を深めた1日となりました。

01

Kailua Hula OKIU

部長 大城 ももえ



インスタグラム(kailuahula)のメッセージにて



毎週木曜日 17時～
サークル棟2階共同室

Kailua Hula OKIUは、ハワイアンフラサークルです。部員全員が初心者ですが、優しく丁寧な指導者・顧問のもと練習に励んでいます。おかげさまで、学祭や県外の大会、テレビ出演など、その他貴重なステージにも立たせて頂いております。また、活動を通して様々なサークルの友達や先輩方と関わることも多く、大学生活がより充実するきっかけにもなっています。フラを通して、女性や男性の魅力を感じることができ、表現することの楽しさやハワイの文化、モーションや歌詞の意味を知ることで、異文化理解を深めることにも繋がります。沖国の活気溢れるサークル活動に加入し、大学生活をよりよいものにしていきませんか♪ぜひ気軽に足を運んでみてください。



02

放送研究部

部長 金城 拓真



部室に来て入部届けを記入して
もらいます



サークル棟317号室

アナウンスや朗読を想像する方も多いと思いますが、放送研究部ではアナウンスや朗読だけでなく、映像ドラマや音声ドラマ、ラジオ、映像CM、音声CMなども制作しています。部員には経験者が少なく、ほとんどが初心者ですが、先輩達のアドバイスや同級生と協力しながら活動しています。年に1度全国大会に参加し、去年は映像番組部門で3位を受賞しました。興味のある方は、ぜひサークル棟317号室に遊びに来てください！



03 硬式テニス部(男女)

部長 新本 樹奈



活動日には是非学内コートに足を運んで下さい！

学内テニスコート・大会前は
学外テニスコート

私達は、男子20名、女子3名、計23名で日々の活動に取り組んでいます。主な活動は、火・水・金の授業後と日曜の9:00～13:00の週4日、今年度新設された学内テニスコートにて練習に励んでいます。金曜はできるだけ全体での活動ができるよう日程を合わせ、部の団結力も築いています。前年度は春季団体戦準優勝、個人戦でも多くの部員が県内上位の成績を残す事ができました！「テニス部」と聞くと、大人しいイメージがあるかもしれません、沖国大の硬式テニス部はお調子者が多く、新歓や納会等の行事も凄く盛り上がって楽しいです！是非見学や体験のみでも構ないので、学内テニスコートに足を運んでみて下さい！(^^)！



04 陸上競技部

部長 田原 明宗



サークル棟8-310か直接グラウンドへ



沖国大グラウンド

私たち陸上競技部は、10月に行われる全日本大学駅伝出場を目指して、月～土の日程で練習に励んでいます。長距離は努力9割才能1割の競技といわれているため、自分の頑張りが結果となって表れてきます。練習では楽しいことも、苦しいこともありますが、記録が伸びたり、体が変化したりすることで自分の自信に繋がり陸上競技だけでなく、大学生活も充実するようになります。それに伴い、陸上部には高い目標を持った仲間、努力を惜しまない仲間が大勢います！個性的なメンバーばかりで、笑顔の絶えない部活です。また、年間を通して歓迎会、BBQやペンションなど楽しい行事も開催していますので、やる気ある皆さんのお入部をお待ちしております。



体育系クラブ・サークルの主な実績

陸上競技部	<ul style="list-style-type: none"> ●第31回海邦国体記念記録会国体選考会 男子一般・高校1500m:(1位)外間勇太 男子一般・高校3000mSC:(2位)大城直也 ●第69回沖縄県陸上競技選手権大会兼国体選考会 男子一般5000m:(2位)外間勇太 男子一般3000mSC決勝:(2位)大城直也 男子一般10000m:(1位)當真佑太 (3位)稻福北斗 ●第11回沖縄県男子総合駅伝競走大会 沖縄国際大学A:(優勝) 2時間25分55秒 ※大会10連覇 ●2019おきなわマラソン出場 一般フルマラソン:(5位)大城直也 / 2時間29分12秒 一般男子10キロ:(1位)外間勇太 / 31分14秒 一般女子10キロ:(2位)儀保優奈 / 38分21秒 ●2018 タイムスカップ長距離フェスティバル 男子一般1500m決勝:(1位)東江樹 男子一般5000m決勝:(1位)外間勇太 ●第70回沖縄県民体育大会 女子3000m決勝:(1位)儀保優奈 ●第1回いとまん平和トリムマラソン 男子ハーフマラソン:(1位)大城直也
	<ul style="list-style-type: none"> ●第99回九州地区大学野球選手権南部九州ブロック大会沖縄地区予選(優勝) 殊勲賞:知花卓夢 新人賞:田中祐大 ベストナイン:(投手)松川竜之丞 (捕手)松川剛大 (一塁手)知花卓夢
	<ul style="list-style-type: none"> ●平成30年度沖縄県大学軟式野球春季リーグ戦 (準優勝)優秀選手:大城裕樹 ●平成30年度沖縄県大学軟式野球秋季リーグ戦 (優勝)最優秀選手:知念大聖 ●第35回西日本大学軟式野球選手権大会(出場)
	<ul style="list-style-type: none"> ●仲田豊順杯争奪第17回沖縄クラブトーナメント大会:(ベスト16)
	<ul style="list-style-type: none"> ●平成30年度第27回九州学生ハンドボールリーグ春季大会2部:(優勝)※1部昇格
	<ul style="list-style-type: none"> ●第69回全九州学生春季卓球選手権大会 男子団体一部:(5位) 女子団体一部:(5位) 男子ダブルス:(ベスト4)仲宗根朝也・田場祥樹ペア ●第69回全九州学生秋季卓球選手権大会 男子団体一部:(5位) 女子団体一部:(3位) 女子ダブルス:(2位)玉城このみ・仲宗根深月ペア
	<ul style="list-style-type: none"> ●第42回沖縄県大学サッカートーナメント大会 (優勝) ●第18回沖縄県学生サッカーリーグ (優勝) ●第18回沖縄県学生サッカー選手権大会 (準優勝) ●第38回沖縄県新人サッカー選手権大会 (優勝) ●第47回OTV杯争奪沖縄県サッカーリーグ(1部)※3年連続優勝 ●日本プロサッカーリーグ FC琉球入団:儀保幸英

体育系クラブ・サークルの主な実績

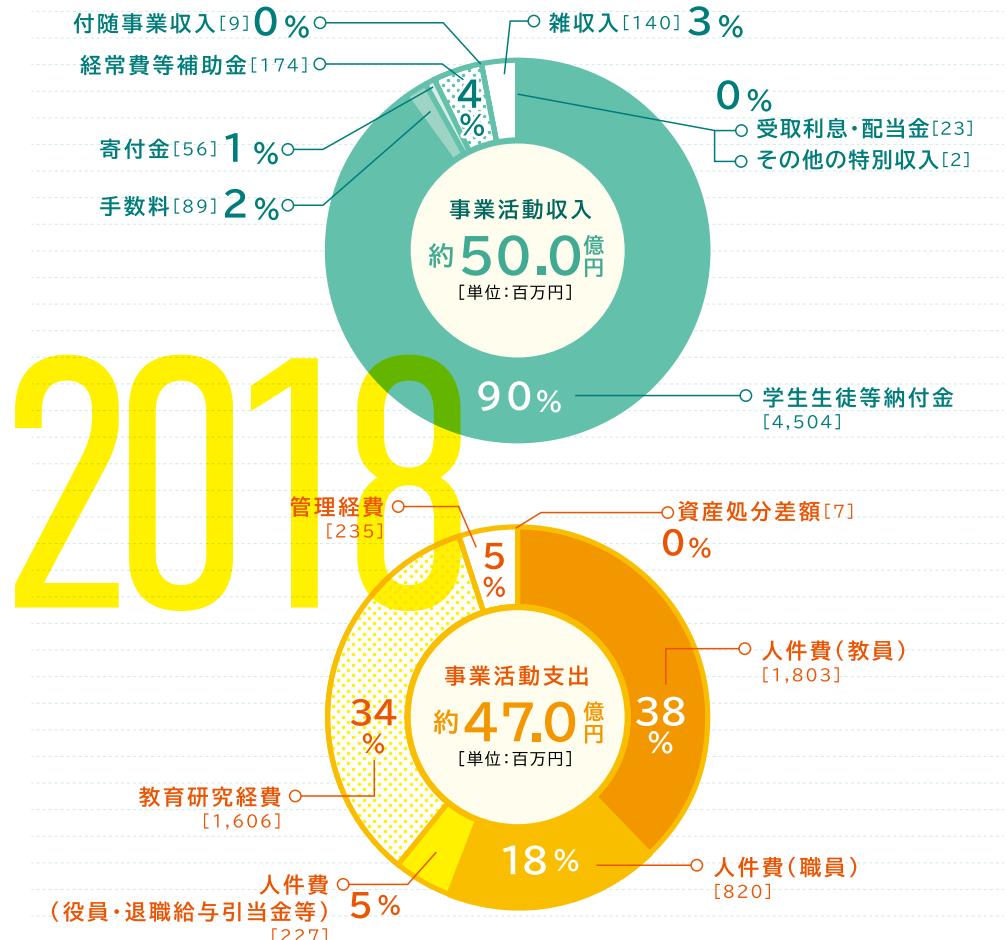
空手道部	<ul style="list-style-type: none"> ●第28回沖縄県学生空手道選手権大会 男子個人形:(優勝)佐々木暉友、(準優勝)池田竜晟、(3位)照屋雅高 女子個人形:(優勝)與那霸綾子、(準優勝)東江茜奈、(3位)仲村柚紀 男子個人組手:(3位)照屋雅高 ●第18回九州地区空手道選手権大会 男子個人形:(準優勝)池田竜晟、(3位)佐々木暉友 男子個人組手:(5位)池田竜晟 ●第59回全九州空手道選手権大会 男子個人形:(優勝)佐々木暉友 女子個人形:(準優勝)與那霸綾子
	<ul style="list-style-type: none"> ●文部科学大臣杯第43回全日本アルティメット選手権大会 九州・沖縄地区予選 メン部門 優勝(本学学生2名が選抜チームに参加)
	<ul style="list-style-type: none"> ●第29回全日本大学アルティメット選手権大会 九州・沖縄地区予選 メン部門(2位)
	<ul style="list-style-type: none"> ●2018DSカップ アルティメットトーナメント(3位) ●2019WU24アルティメット日本代表選考会(最終選考候補者)島袋由梨佳
自転車競技部	<ul style="list-style-type: none"> ●第11回ツール・ド・宮古(出場) ●第30回ツールード・おきなわ2018大会(出場) ●第26回長崎西海トライアスロン祭(出場) ●第29回屋我地サイクルロードレース大会(出場)
ボウリング部	<ul style="list-style-type: none"> ●第46回全沖縄新人ボウリング選手権大会(優勝) 大城美幸 ●第51回全日本新人ボウリング選手権大会(5位) 大城美幸 ●第46回全沖縄クラブ対抗ボウリング選手権大会 チーム戦(優勝) 大城美幸 参加 ●第47回全沖縄選抜ボウリング選手権大会(3位) 大城美幸
男子バスケットボール部	<ul style="list-style-type: none"> ●第21回沖縄県大学バスケットボール選手権大会(準優勝)

文化系クラブ・サークルの主な実績

吹奏楽部	<ul style="list-style-type: none"> ●第34回 沖縄県吹奏楽祭(出演) ●第58回 沖縄県吹奏楽コンクール(銀賞)
	<ul style="list-style-type: none"> ●第7回カレッジフラコンペティション2018 エキシビジョン未来枠(出演) ●学生芸能祭(出演)
KailuaHula OKIU	
スマイルライフ	
琉球風車	
鼓舞樂団浦風	
琉球芸能文学研究会	

予算・決算で見る沖縄国際大学 ①

2018年度決算について



事業活動収入 約50億円

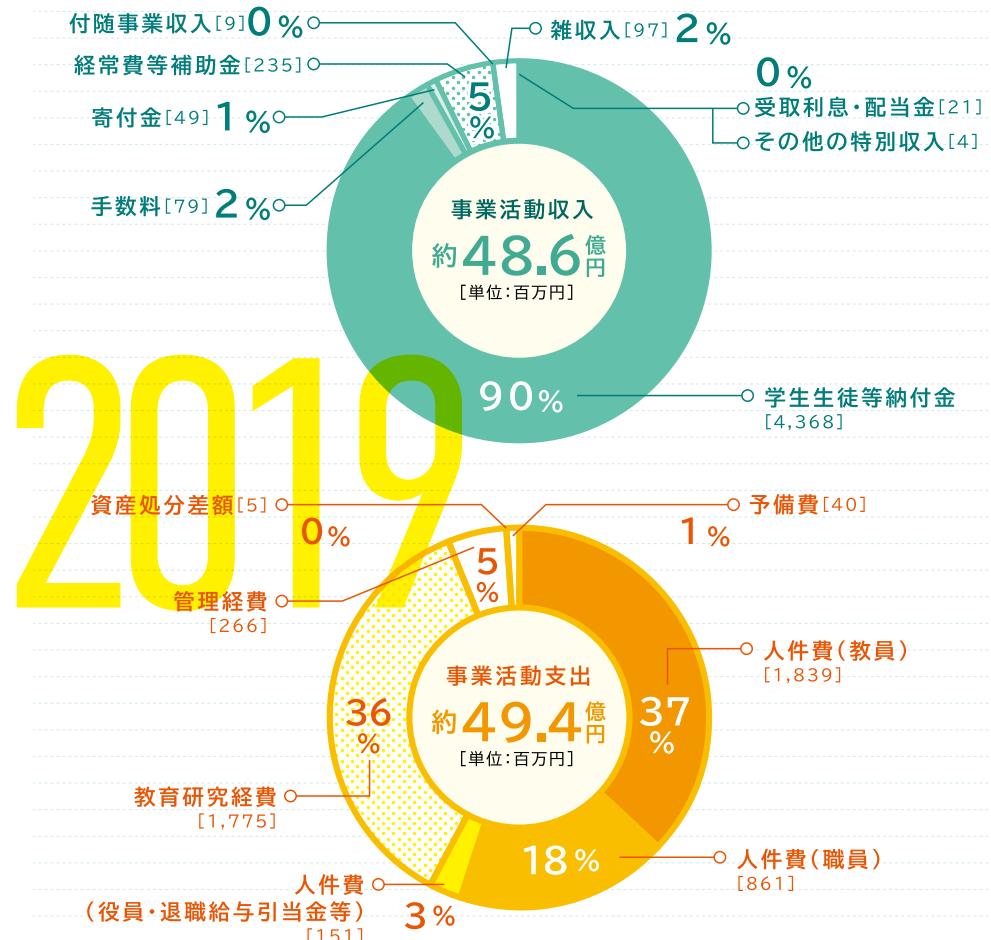
入学金や授業料からなる学生
生徒納付金が90%を占め、その他の
補助金や寄付金等の収入をもとに
大学運営を行っています。

最終的な収支差額 約4千万円

事業活動収入と事業活動支出の収支差額が約3億円
ありますが、奨学金などの基金としての基本金組
入2億6千万円を行い、最終的な収支差額は約4千
万円の収入超過となっています。

予算・決算で見る沖縄国際大学 ②

2019年度予算について



● 2019年度の取組について(事業方針)

本年度の予算では、経営・財政収支安定化のもとで、
学生の皆さんのために、①教育力・学修力の向上、
②キャンパスライフ充実、③キャリア教育・就職活動
支援の拡充を行います。

また、令和2年に完成予定の学生会館(仮称)の建
設に着手するとともに、講堂兼体育館、7号館の耐震
対策工事を行い、安全な学習環境も整えていきます。

OKIU 2019 人事情報 01

■採用教職員紹介（4月1日付）

①最終学歴 ②専門分野



法学部 法律学科 准教授
西迫 大祐 (にしさこ だいすけ)

①明治大学大学院法学研究科
博士後期課程修了 博士(法学)
②法哲学、フランス現代思想



法学部 地域行政学科 准教授
村井 忠康 (むらい ただやす)

①慶應義塾大学大学院文学研究科
後期博士課程単位取得退学
修士(哲学)
②カント哲学、分析哲学



経済学部 経済学科 講師
小濱 武 (こはまたける)

①東京大学大学院農学生命科学研究科
博士後期課程修了 博士(農学)
②沖縄経済史、日本経済史、
食料経済論



産業情報学部 企業システム学科 講師
島袋 桂 (しまぶくろ けい)

①琉球大学大学院教育学研究科
修士課程修了 修士(教育学)
②健康教育、幼児教育



産業情報学部 産業情報学科 准教授
中野 謙 (なかの けん)

①立命館大学大学院経済学研究科
博士後期課程修了 博士(経済学)
②農業経済学、食料経済学、
地域経済論



総合文化学部 社会文化学科 講師
崎濱 佳代 (さきはま かよ)

①慶應義塾大学大学院社会学研究科
後期博士課程単位取得退学
修士(社会学)
②国際社会学



総合文化学部 人間福祉学科 准教授
樋口 美智子 (ひぐち みちこ)

①日本福祉大学大学院社会福祉学
研究科修士課程修了 修士(社会学)
②保健医療ソーシャルワーク、
医療福祉論



教務部 学務課 係員
下地 千晶 (しもじ ちあき)

①沖縄国際大学総合文化学部
社会文化学科卒業



学生部 学生課 係員
糸満 祐希 (いとみつ ゆうき)

①沖縄国際大学総合文化学部
日本文化学科卒業

OKIU 2019 人事情報 02

■退職者（3月31日付）※特任教員&再任用職員として引き続き在籍する者は除く

職名	氏名	勤続年数
法学部法律学科 教授	稻福 日出夫	33年(うち特任期間3年)
法学部地域行政学科 教授	武田 一博	28年(うち特任期間3年)
経済学部経済学科 教授	湧上 敦夫	29年(うち特任期間3年)
産業情報学部産業情報学科 教授	砂川 徹夫	24年7ヶ月(うち特任期間7ヶ月)
産業情報学部産業情報学科 准教授	田口 順等	7年
総合文化学部社会文化学科 教授	澤田 佳世	12年
総合文化学部人間福祉学科 教授	保良 昌徳	29年(うち特任期間3年)
学生部学生課 副参事	屋嘉部 勉	41年9ヶ月(うち再任用期間5年)
事務局広報課 課長	安仁屋 宗行	28年
図書館図書課 課長	金城 智子	28年

■昇任：教育職員（4月1日付）

新職名	氏名	旧職名
法学部 教授	山川 満夫	法学部 准教授
経済学部 教授	比嘉 正茂	経済学部 准教授
総合文化学部 准教授	及川 高	総合文化学部 講師
総合文化学部 准教授	安原 陽平	総合文化学部 講師

■併任（4月1日付）※再任の者は除く

役職名	氏名	職名
地域文化研究科長	黒澤 亜里子	総合文化学部 教授
法学研究科長	小西 由浩	法学部 教授

PICKUP! OKIU EVENT 2019

第48回 沖国大祭

11月23日(土)・24日(日)

毎年恒例の沖国大祭！活動的な沖国大生を象徴する様なパフォーマンスやアトラクション、模擬店があなたを待っています。



Event Guidance

7月 7日(日)	オープンキャンパス
7月 21日(日)	オープンキャンパス
7月 31日(水)～8月 6日(火)	前期試験・補講期間
8月 10日(土)～9月 18日(水)	夏期休業
9月 2日(月)～9月 5日(木)	AO型入試面談審査
9月 11日(水)	再試験(秋季卒業)
9月 19日(木)～9月 21日(土)	後期科目Web仮登録期間
9月 23日(月)	後期講義開始 (出校日:秋分の日)
9月 23日(月)～9月 28日(土)	後期登録調整期間
10月 4日(金)	秋季卒業式
10月 13日(日)	オープンキャンパス
10月 14日(月)	出校日:体育の日
11月 4日(月)	出校日:文化の日
11月 15日(金)	推薦/特別・編入(前期)試験
11月 20日(水)	休校日:秋分の日の振替休日
11月 21日(木)	休校日:体育の日の振替休日
11月 22日(金)～11月 25日(月)	大学祭期間
12月 24日(火)	休校日:文化の日の振替休日
12月 25日(水)～1月 4日(土)	冬期休業

★大学公式SNSでは随時情報を発信中です。LINEでは入試広報関連情報を、InstagramとTwitterでは大学構内の風景やキャンパスライフを、Facebookでは保護者や卒業生向けの情報をを中心に更新しています。ぜひ一度ご覧になってみて下さい。

事務局広報課
〒901-2701 沖縄県宜野湾市宜野湾2-6-1
TEL.098-893-7629
Email : pubchr@okiu.ac.jp

印 刷 株式会社近代美術



エコアクション21
認証登録番号00006450



古紙パルプ配合率
80%再生紙を使用

平和・共生 個性・創造 自立・発展



【沖縄国際大学 学報 第112号】
2019年6月20日発行